

事業名	市政広報事業	総事業費	7,992 千円
-----	--------	------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	計画的で効率的な行政運営の推進
	基本事業名	情報発信・公聴の充実

② 実施 (Do)

事業の意図			広報紙やHP、SNS等、あらゆる媒体を活用し、西之表市の情報や魅力を知ってもらう。
事業の実績 と 成果	取組内容	市民全体、西之表市の情報を必要とする方に市政の内容や市内行事、ニュースを広く市民に伝えるため、広報紙「市政の窓」、「お知らせ版」を発行した。ページへの色の使い方について市民から意見があり、読みやすくなるよう、背景色を変更して対応した。また、紙面全体のフォントを、「わかりやすく、読みやすく、間違えにくい」とされるUDフォントに変更した。また、掲載記事の内容が古いとの指摘をいただいたため、極力入稿直前までの記事を掲載するよう努めた。 HPについては、28年度にリニューアルを行い、各担当で編集作業を行う体制に移行した。「どこを見れば良いかわからない」という声も聞かれたため、広報紙等へQRコードを掲載するなどしてHPへの誘導を図った。また、毎月1回HPの点検を呼びかけ、使用方法を周知するなどして対応した。 また、29年度に策定した西之表市広報活動取組の指針に基づき、令和元年6月から広報用SNSの運用を開始し、情報発信を行っている。	
	成 果	「広報紙を読んでいる人の割合」は微増となった（市民アンケートの結果による）。また、有料広告掲載希望者が増加した。紙面内にも掲載できるよう要領を改正しており、申込をいただいている。 HPについては、28年度のリニューアルにより、音声読み上げ機能や背景色変更等の機能を備え、アクセシビリティに配慮したシステムとなった。また、各担当で編集作業を行い、電子決裁となったため、発信までの時間が短縮された。寄せられた意見についてはその都度対応している。その後も修正点等の指摘はあるが、引き続き対応を行うとともに、いっそうの点検に力を入れたい。 SNSの活用検討については、実施・運用に向けてガイドラインや利用規約を作成し、運用を開始した。緊急時の広報媒体としても活用が期待できるため、次年度も引き続き運用を行っていく。	

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	ホームページリニューアル後3年が経過し、各担当でページの作成、編集を行うことで、情報発信にかかる時間は短縮できた。一方で、各課からは、その他の業務に追われ、HP更新まで手が回らないとの声も聞かれる。HPは情報を集約した場で、情報を得ようとする市民等がまずはじめに閲覧するコンテンツとなっている。そのHPの情報が適切となるよう、係としてどのようにカバーしていくかが課題と考える。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	通常の広報誌はもちろんのことSNSの取り組みなど広報媒体の拡充の取り組みを行うことができた。

④ 改善 (Action)

2020年度方向性	広報紙「市政の窓」、「お知らせ版」の発行及びSNSでの情報発信を行い、市政の内容や市内行事、ニュースを広く市民に伝える。ホームページが新しい情報に更新されているか、見やすいページになっているかの点検、効果的な掲載時期を意識した情報発信を行う。
-----------	---

【参考資料】	
※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明